

2020 年度通常総会添付書類

<2020 年度事業報告>

I. 事業の概要

公益社団法人日本ガスタービン学会は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律により認定された公益目的事業（事業番号：公1）「ガスタービン及びエネルギー関連技術の発展とその普及・振興を目的とする事業」を行う。2020年度（2020年3月1日～2021年2月28日）は下記を実施した。

(1) 研究発表会及び学術講演会等の開催（定款第4条1号）

時 期	名 称	内 容	場 所	参加者数	演題数
2020/10/13	ガスタービン市民フォーラム 2020	「ジェットエンジンの製造技術の歴史と最新技術」	Zoom によるオンライン講演室	250 名	1
2020/10/14-15	第 48 回日本ガスタービン学会定期講演会	会員の研究・開発成果の発表，定期講演会講演論文集発行(185 部)	Zoom によるオンライン講演室	155 名	53
2021/1/28	ガスタービン学生フォーラム 2021	ガスタービン関連企業分野・会社の話題提供	Zoom によるオンライン開催	175 名	6
2021/1/29	第 49 回ガスタービンセミナー	「ガスタービンの最新技術動向および低炭素社会に向けた技術開発」	Zoom によるオンライン開催	160 名	6
2021/2/18	第 8 回男女共同参画推進イベント	「コロナ禍での製造業における新しい働き方」	Zoom によるオンライン開催	56 名	3

(2) 学会誌及び学術書の刊行（定款第4条2号）

図 書 名	発行年月日	発行部数
日本ガスタービン学会誌	2020/3/19, 5/29, 7/20, 9/18, 11/20, 2021/1/26	2, 100
International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems	2020/3, 4, 6, 10, 2021/1	Web 掲載

(3) 内外関連学協会との連携並びに協力（定款第4条3号）

2020 年度に継続して協賛した行事は 23 件である。

ASME/IGTI が毎年開催する Turbo Expo の展示会に Participating Organization として参加してきたが，今年度の Turbo Expo2020 はオンライン開催となったため参加できなかった。なお，Participating Organization の契約を次年度以降も継続する予定である。

日本学術会議協力学術研究団体および公益社団法人日本工学会構成団体として学協会共通の諸課題について情報交換を行なった。

(4) ガスタービン及びエネルギー関連技術に関する研究，調査（定款第4条4号）

名 称	実 施 期 間	調 査 内 容
「国産ガスタービン・過給機生産統計（2024 年版）」の資料収集および公表	毎年度継続して実施中	我国におけるガスタービン及び過給機の生産統計に関する資料を収集し、纏めると共に、2019 年資料を学会誌 9 月号に掲載した。

ガスタービンを考える会の開催	毎年度継続して実施中	産業用および航空用ガスタービン技術の方向性や戦略について調査検討し、プロジェクト案の策定、実現方策・体制案の検討などを行った。
ガスタービン研究開発プロジェクトに関する調査研究	2018年度から実施中	航空用ガスタービン技術の共同研究プロジェクトとしてスタートした国内共同利用材料データベースの構築を調査研究委員会で推進するとともに、今後のプロジェクトの進展案を検討した。
産官学連携に関する調査研究	毎年度継続して実施中	技術開発における産官学連携の現状や課題を調査し、有機的連携やプロジェクト実現の方策を検討した。また、地方企業との懇談会を実施し、有効な産官学連携のスキームを検討した。

(5) 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条5号）

若手人材育成のため、第48回日本ガスタービン学会定期講演会において優れた研究発表を行った学生（2名）を表彰（日本ガスタービン学会学生優秀講演賞）した。

名 称	受賞内容 ・ 受賞者
2020年度日本ガスタービン学会学生優秀講演賞	中村 大樹（東京大学大学院） 「流体-熱-構造連成解析による軸流圧縮機動翼の運転時挙動の検討」
	福岡 儀剛（関西大学大学院） 「高速応答型PSPを用いたタービン静翼フィルム冷却の非定常計測」

(6) その他本学会の目的を達するために必要な事業（定款第4条7号）

ホームページからの情報発信の充実化を図るとともに、ソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信の強化に努めた。

II. 運営組織の概要

1. 役員・会員・職員

(1) 役員（理事、監事）

2021年2月28日現在

役 名	氏 名	常勤・非常勤	就任年月日	手当	担当業務	所 属
会 長 代表理事	識名 朝春	非常勤	2019/4/17	なし	業務の総括	(株) I H I
副会長 代表理事	太田 有	非常勤	2020/4/16	なし	業務の総括	早稲田大学
執行理事	村田 章	非常勤	2019/4/17	なし	法人管理 総務	東京農工大学
執行理事	岸部 忠晴	非常勤	2019/4/17	なし	法人管理 企画（兼務） 公1（3） 表彰・助成	三菱パワー(株)
執行理事	大石 勉	非常勤	2018/4/23	なし	法人管理 財務	(株) I H I
執行理事	饒 雅英	非常勤	2019/4/17	なし	法人管理 ガバナンス コンプライアンス	川崎重工業(株)

執行理事	石井 達哉	非常勤	2019/4/17	なし	法人管理 国際関係 公1(1) 国際会議(兼務)	(国研)宇宙航空研究開発機構
執行理事	野崎 理	非常勤	2019/4/17	なし	公1(1) 学術講演会	高知工科大学
執行理事	姫野 武洋	非常勤	2020/4/16	なし	公1(1) 集会行事 公1(2) 論文(兼務)	東京大学
執行理事	伊藤 栄作	非常勤	2019/4/17	なし	公1(1) 集会行事	三菱重工業(株)
執行理事	岡田 満利	非常勤	2019/4/17	なし	公1(1) 技術普及	(一財)電力中央研究所
執行理事	佐藤 哲也	非常勤	2019/4/17	なし	公1(2) 学会誌編集	早稲田大学
執行理事	新関 良樹	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2) 学会誌編集	徳島文理大学
執行理事	及部 朋紀	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2) 調査研究	防衛装備庁
執行理事	鈴木 伸寿	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2) 広報	東芝エネルギーシステムズ(株)
理事	秋川 宏樹	非常勤	2017/4/19	なし	公1(1)	(株)JALエンジニアリング
理事	福谷 正幸	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2)	(株)本田技術研究所
理事	鈴木 雅人	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2)	(国研)産業技術総合研究所
理事	清野 幸典	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2)	東北電力(株)
理事	渡邊 啓悦	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2)	(株)荏原製作所
監事	筒井 康賢	非常勤	2019/4/17	なし	業務監査	元 高知工科大学
監事	松崎 裕之	非常勤	2019/4/17	なし	業務監査	東北発電工業(株)

(2) 会員

会員種別	会 員 数		増減数
	本年度末 2021年2月28日現在	昨年度末 2020年2月29日現在	
正会員	1840名	1920名	△80名
賛助会員	111社(143口)	115社(148口)	△4社(5口)
学生会員	29名	36名	△7名
終身会員	63名	58名	5名
名誉会員	43名	45名	△2名

*正会員増減数には、定款第11条及び会員に関する規程第15条による「資格喪失者」6名減を含む。

(3) 職員

2021年2月28日現在

職務	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局員	中村 優美	2002年4月25日(嘱託) 2007年7月2日(常勤)	事務局の総括	事務局長
事務局員	山本 由香	2012年11月14日(アルバイト) 2014年11月14日(嘱託)	事務局事務一般	
事務局員	田頭 味和	2016年4月4日(アルバイト)	事務局事務一般	

2. 役員会等

(1) 理事会

開催月日	議事事項	会議の結果
2020/3/17	1) 会員入退会、資格喪失の件 2) 委員構成の件 3) 規程類改定の件 4) 2019年度通常総会および関連行事開催、総会招集通知の件 5) 2019年度通常総会議案の件 6) 2019年度事業報告および附属明細書(案)の件 7) 2019年度計算書類および財産目録(案)の件 8) 2020年度事業計画・予算の件 9) 2020年度理事・委員長候補者の件 10) 日本ガスタービン学会ミッションステートメントの件 11) オンライン投稿・審査システムの導入の件 12) 代表理事・執行理事報告 13) 2019年度監事監査報告 14) 各委員会・事務局報告 15) 2020年度第1回理事会議事録	全会一致で承認/確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認
2020/4/16 (臨時理事会書 面審議)	1) 代表理事の選定の件 2) 執行理事の選定の件 3) 業務分担の件 4) 2020年度第1回臨時理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
2020/5/20	1) 理事会引継書の件 2) 会員入退会の件 3) 財務状況報告の件 4) 委員会構成の件 5) 内閣府公益認定等委員会への提出書類の件 6) 日本内燃機関連合会会員継続の件 7) 市民フォーラム共催の件 8) 事務局6月度賞与の件 9) 代表理事・執行理事報告 10) 2020年度理事会開催日程等報告 11) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学会行事の対応について 12) 各委員会・事務局報告 13) 2020年度第2回理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認/確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 了承 全会一致で承認
2020/7/1	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 令和3年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補推薦の件 5) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学会行事の対応について 6) 代表理事・執行理事報告 7) 各委員会・事務局報告 8) 2020年度第3回理事会議事録	全会一致で承認/確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2020/9/3	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 規程類制定、改定の件 5) オンライン開催行事への学生参加無料化検討の件	全会一致で承認/確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

	6) 代表理事・執行理事報告 7) 各委員会・事務局報告 8) 2020 年度第 4 回理事会議事録	了承 了承 全会一致で承認
2020/11/6	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 規程類改定の件 5) 事務局体制の件 6) IGTC2023 準備の件 7) 代表理事・執行理事報告 8) 各委員会・事務局報告 9) 2020 年度第 5 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2020/12/18	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 規程類改定の件 5) 次年度事業計画の件 6) 次年度予算案の件 7) 名誉会員候補者・終身会員候補者の件 8) 事務局職員賞与の件 9) 代表理事・執行理事報告 10) 各委員会・事務局報告 11) 2020 年度第 6 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2021/2/17	1) 会員入退会の件 2) 事務局嘱託職員採用の件 3) 事務局職員給与の件 4) 他学協会からの行事協賛依頼の件 5) 2021 年度役員候補者推薦の件 6) 2021 年度事業計画の件 7) 2021 年度予算の件 8) 2021 年度資金調達及び設備投資の見込みについて 9) 財務状況報告の件 10) 特定費用準備資金計画一部変更の件 11) 委員会構成の件 12) 代表理事・執行理事報告 13) 各委員会・事務局報告 14) 2020 年度第 7 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認

(2) 総会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2020/4/16	公益社団法人 日本ガスタービン学会 2019 年度通常総会 第 1 号議案： 計算書類および財産目録の件 第 2 号議案： 理事選任の件 第 3 号議案： 名誉会員候補者の件 第 4 号議案： 終身会員候補者の件	賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認

3. 各委員会の活動

(1) 倫理規定委員会

委員長 饒 雅英 他 4 名 開催 3 回 (内 E-mail 会議 2 回)

GDPR への対応、および、個人情報保護方針の改定に関する事項を担当した。

(2) 自己点検委員会

委員長 饒 雅英 他 4 名 開催 3 回 (内 E-mail 会議 2 回)

2020 年度において日本ガスタービン学会が主催した事業について、各事業主体の委員会に自己点検チェック

リストに基づく自己点検を依頼し、その結果について確認した。

(3) 運営委員会

委員長 村田 章 他 10 名 開催 7 回

庶務、会計、渉外、その他学会運営に関する事項を担当した。

(4) 企画委員会

委員長 岸部 忠晴 他 10 名 開催 1 回

前年度までの学会の会員増強、収支改善等の検討を振り返り、将来ビジョン検討委員会の検討状況を確認した。学会活性化に向けた事業の企画、会員数増強に向けた検討、50周年に向けて学会のマスタープランの策定など、学会の将来構想に関する議論を行った。

(5) 国際委員会

委員長 渡辺 紀徳 他 11 名 開催 4 回

例年 ASME Turbo Expo に展示ブースを出展しているが、今年度は同会議がコロナ禍によりオンライン開催となったため実施できなかった。今後も Participating Organization として参加する予定であり、ASME との契約更新を検討した。中国で開催予定だった ACGT2020 は 1 年延期となり、2021 年 8 月に青島で開催される計画である。中国の主催者を交えて日中韓の関係者でオンライン会議を開き、開催形態や日程を確認した。また、IGTC2023 の準備委員会を発足させ、会場選定に向けた調査検討を合同で行った。

(6) 学術講演会委員会

委員長 渡邊 裕章 他 16 名 開催 8 回

第 48 回日本ガスタービン学会定期講演会をオンラインで開催した。また、ガスタービン市民フォーラム 2020 をオンラインにて開催した。

(7) 集会行事委員会

委員長 姫野 武洋 他 14 名 開催 6 回

集会行事の企画・実施・資料集発行等を担当した。今年度はコロナ禍により、学生および若手技術者を対象とした教育シンポジウム、設備見学および技術懇談会を目的とした見学会、ガスタービン専門分野の講義・講演と技術者同士の交流を目的とした若手技術者交流会は次年度へ延期となった。一方、「ガスタービンの最新技術動向」をテーマとした第 49 回ガスタービンセミナー（1 月、1 日間、講演数 6 件）ならびに、会員および一般の学生を主な対象として関連企業の業務紹介を行う「ガスタービン学生フォーラム」（1 月、1 日間、講演数 6 件）をオンラインで開催した。

(8) ガスタービン技術普及委員会

委員長 岡田 満利 他 10 名 開催 4 回

定期講演会と併催するガスタービン市民フォーラムの講師選定し、集会行事委員会に答申した。また、2020 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、定期講演会とともに市民フォーラムもオンライン開催となったため、オンライン開催で生じる著作権上の課題について対応した。また、将来のガスタービン技術を担う高校生など若い世代の興味や関心を喚起するような講義に使用できる「初学者向けブックレット」の作成を運営委員会に提案した。学会 50 周年に予定される教科書改訂（改訂第二版）に向け、改訂方針の策定や編集体制の準備を行った。

(9) 学会誌編集委員会

委員長 佐藤 哲也 他 29 名 開催 6 回

学会誌の企画・編集・発行に関する事項（特集記事の企画・執筆依頼・校正、各号の編集・発行等）を担当した。特集として、2020 年 3 月「産業用中小型ガスタービンと適用事例」、2020 年 5 月「ガスタービンの安全な運用を支える試験技術」、2020 年 7 月「ガスタービン周辺技術の新展開」、2020 年 9 月「振動・ロータダイナミクス」、2020 年 11 月「電力エネルギーを支える各種発電技術の最新動向」、2021 年 1 月「電動化とガスタービン／第 48 回定期講演会(online)報告」を企画・編集した。また、特集企画以外の記事についても検討し、研究・開発・設計技術者からユーザー各社の技術者まで、幅広い読者に関心を持って頂ける内

容となるように努めた。また、関連規程類の見直しを行った。

(10) 論文委員会

委員長 山本 誠 他 11 名 開催 8 回 (内 E-mail 会議 7 回)

学会に投稿された和文及び英文技術論文の査読、電子版英文論文集 International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (略称 JGPP) の編集・発行を行った。オンライン投稿・審査システムとして Editorial Manager の導入を行った。また、オープンアクセスジャーナルである JGPP の著作権表記方法について Creative Commons を導入し、論文への表記方法を決定した。

(11) ガスタービン統計作成委員会

委員長 太田 有 他 9 名 開催 2 回 (内 E-mail 会議 2 回)

2019 年の国産ガスタービン及び過給機生産に関する統計資料をまとめ、学会誌 2020 年 9 月号 (Vol. 48 No. 5) に掲載した。

(12) 産官学連携委員会

委員長 岸部 忠晴 他 14 名 開催 1 回

ガスタービン・ジェットエンジンに関する研究開発プログラムの具体化方策や、学会の産官学連携促進活動について検討を行った。航空用ガスタービン技術に関する共同研究プロジェクトについて、ガスタービンを考える会や調査研究委員会で実施中または計画中のプロジェクトに対して助言を行った。また、ポストコロナ社会に対して GT 学会から提言できることはないか検討を行った。

(13) 広報委員会

委員長 鈴木 伸寿 他 7 名 開催 2 回

ホームページや SNS における閲覧コンテンツ/ダウンロードサービスの充実化について、項目出しおよび検討を行い実現に向けて予算検討を実施した。

(14) 表彰委員会

委員長 太田 有 他 4 名 開催 1 回

学術講演会委員会と協力して、第 48 回定期講演会で講演発表した学生優秀講演賞の選定と表彰を行った。また、講演会が WEB 開催となることを考慮し、表彰事業として新たに取り組むべきことがあるか等、表彰事業の制度設計について討論した。

(15) 名誉会員候補者選考委員会

委員長 識名 朝春 他 6 名 開催 1 回

規定に従って名誉会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(16) 終身会員候補者選考委員会

委員長 識名 朝春 他 4 名 開催 1 回

規定に従って終身会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(17) 次年度役員候補者等推薦委員会

委員長 太田 有 他 4 名 開催 2 回

2021 年度に就任する理事、監事ならびに各委員会委員長の候補者の人選を進め、理事会へ推薦を行った。

(18) 将来ビジョン検討委員会

委員長 高橋 徹 他 9 名 開催 1 回

昨年度作成した報告書内容を再確認すると共に、最近の国のエネルギー政策を基に、今後のガスタービン技術や将来の望ましい学会像について意見交換を行った。

(19) 男女共同参画推進委員会

委員長 川澄 郁絵 他 5 名 開催 4 回

2 月にオンラインイベントを実施。コロナ禍での困りごとのアンケートを女性会員やこれまで参加された方に実施しテーマを探った。「コロナ禍での製造業における新しい働き方」というテーマで製造業 3 社に取組を紹介していただき、参加者間でディスカッションを行った。在宅勤務のメリット/デメリットを共有し、すべての人がより良い働き方ができる提言を行えた。

(20) IGTC2019 実行委員会

委員長 西澤 敏雄 他 12 名

国際会議の開催速報を学会誌 2020 年 3 月号にて報告するとともに、英文にて Flash Report を取り纏め、学会英文ホームページに掲載した。また、今回の開催の経緯や運営上の取組みを次回開催に継承すべく、実行委員会として和文報告書を取りまとめた。以上をもって、実行委員会は今年度末で解散となった。

(21) エキスパート委員会

委員長 船崎 健一 他 3 名 開催 1 回

技術普及委員会からの中高校生向けの簡単な入門書作成について相談があり、関係者間での協議を重ね、エキスパート委員会を取り纏め等の中心となって入門書作成に取り組むことで合意が得られた。なお、創立 50 周年に向けて発刊するという点について、当該委員会と相談してその方向で進めることとなった。次年度に向けては、当該入門書作成以外にも今後エキスパート委員会に期待される部分が大いことから、シニア会員を主たる対象として、意向調査等を行って、学会内のリソースの棚卸しを行うなど、おおよその活動計画をまとめた。

(22) 調査研究委員会 (材料データベース調査研究委員会)

委員長 川岸 京子 他 11 名 開催 3 回

航空用ガスタービンに関する国内共同利用材料データベースの構築に向けたプロジェクトを 2020 年 4 月より SIP 事業として開始した。月 1 回のプロジェクト会議、および素材関係、ブレード材、ディスク材など担当ごとの会議によって事業を推進中。また、「航空機エンジン向け材料開発・評価システム基盤整備事業」が新規 NEDO 事業として 2021 年度より開始する予定となり、応募に向けて研究計画を検討した。